

社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会

特別養護老人ホーム 豊寿苑

スマートフィット テープ止めタイプをお使いいただいている、大分県佐伯市の「特別養護老人ホーム 豊寿苑」様にオンラインでインタビューさせていただきました。特別養護老人ホーム 豊寿苑では、ご家族の気持ちになって、心の温もりを大切にされた介護と、自立した生活の支援を提供しながら、開かれた施設をめざし地域との交流をすすめています。入苑者の方々の「その人らしい生活」を大切に、快適な暮らしが出来るよう支援されています。(ホームページより抜粋)今回は、介護長の吉村さんと介護主任の山田さんにインタビューしました。



介護長 吉村氏



介護主任 山田氏

PICK UP



スマートフィット
テープ止めタイプ

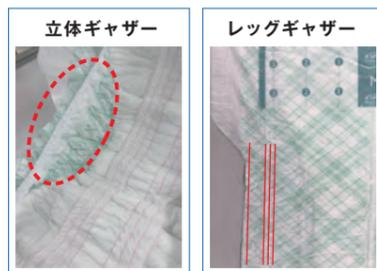
導入いただくまでの経緯を教えてくださいませんか？

吉村 「もともと布おむつや他社メーカーの紙おむつを使用していました。施設の方針で、衛生的な観点から布おむつをやめていこうという話になり、紙おむつメーカーの見直しをすることになりました。モニターをした結果、今までのものに比べてリフレ商品の性能がよく、スマートフィットの使い勝手もいいという現場の声から採用することになりました。」

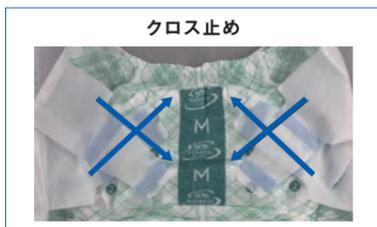
リフレをお使いいただき、ありがとうございます。スマートフィットを実際に使用した感想はいかがですか？

吉村 「今まで15年間勤めてきた中で、様々なメーカーのテープ止めタイプを使用してきましたが、その中でもスマートフィットはソケイ部のギャザーがしっかりしているのでフィットさせやすく、あてやすいと感じています。また、紙おむつのイメージを払拭させるようなおしゃれなチェック柄やカラーも好評です。」

ありがとうございます。ソケイ部からのモレを防ぐため、しっかり立ち上がる立体ギャザーに加え、ソケイ部へのフィット性を高めるレッグギャザーを配置しております。



お腹のチェック柄は、クロス止めをする際、テープ角度の参考にもなります。



ソケイ部のギャザー以外にもたくさんのギャザーが入っております。スマートフィットの特長でもある伸縮性についてはいかがですか？

山田 「以前使用していたテープ止めタイプだと、おしりまわりが大きい方はしっかりとおしりを包み込めず、モレが発生したこともありました。スマートフィットは伸縮性があり、おしりをすっぽりと包み込めるため、モレが減少したように感じます。しっかり伸ばしてあてることで、フィットしている感じがありますね。」

吉村 「お腹側と背中側にギャザーがあるので、お腹まわりにぴったりフィットできます。横にも縦にも伸びるので、8割ほどの方がMサイズでフィッティングできました。サイズ選びがなかなか難しいので、ワンサイズで対応できるのはすごく助かりますね。」

ありがとうございます。伸縮性により、モレ軽減だけでなくスムーズなサイズ選びに繋がっており、嬉しく思います。その他にもあて方で工夫された点はありませんか？

吉村 「特養のため、要介護度の高い重度の方が多く、特に体位変換時のソケイ部からのモレに悩んでいました。スマートフィットに変

えてから、あて方の工夫はそれほど必要なく、伸ばしてあてるだけでしっかりフィットし、パッドの吸収性能を最大限に活かしていると感じています。夜用パッドとして併用しているスピードキャッチパッドもすごく性能がよく、相性もいいので、夜間も快適に過ごせています。」

●スピード吸収の高機能パッド「スピードキャッチパッド」



スピード吸収に特化したスピードキャッチパッドもお使いいただき、ありがとうございます。新しい紙おむつを取り入れるにあたって、施設の中で、どういう流れで検証、実施されるのですか？

山田 「介護技術委員会という介護全般のことを話し合う委員会にて協議し、フロアごとでチェック表などを活用しながら検証を行います。」

吉村 「私たちの施設には6つの委員会があり、委員会で決まったことは施設での決まりごととして、現場スタッフもスムーズに受け入れて取り組める環境が整っています。今回のメーカー見直しによるあて方の違いも、フロアごとの主任や副主任から声掛けを行うことで1~2か月で周知することができました。」

委員会が施設の中で重要な役割となり、現場でスムーズに検証できる環境は素晴らしいですね。



スマートフィットはうすさも特長的なのですが、この点についてはいかがですか？

山田 「以前使用していたテープ止めタイプは厚みがあるので、股下のゴワゴワ感や通気性の悪さから、肌トラブルが出てしまう方もいらっしゃいました。スマートフィットに変えてからは、うす型ですっきりしているので通気性もよくなり、肌トラブルの改善が見られた方もいました。」

吉村 「うす型なので、大きいパッドを併用して衣類を着用しても股下やおしりまわりがゴワつかず、すっきりしたシルエットになるのでご利用者様にとっていいと思います。」

肌トラブル改善の一助となり、嬉しく思います。おしりまわりがすっきりしていると、足が閉じやすく、座位をとる時など安定した姿勢が保持しやすくなります。円背や褥瘡、誤嚥のリスクに配慮でき、呼吸の安定にもつながると考えられます。



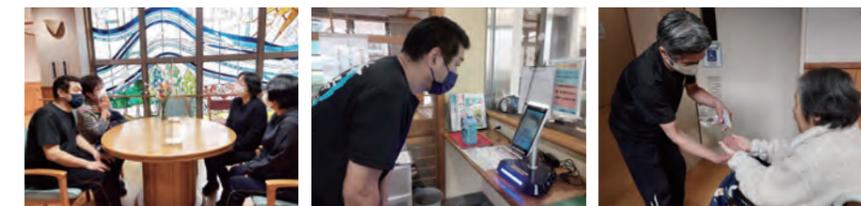
厚みのあるテープ止めタイプ

スマートフィット

まだまだ感染の収束が見えない新型コロナウイルスについて、感染症予防対策はどのように行われていますか？

吉村 「手洗いやうがい、1日2回の検温、アクリル板の設置という基本的な対策を徹底しています。また県外の方との接触があった場合には、抗原検査の実施や食事の部屋を分ける取り組みを行っています。その他にも、コロナ前から定期的に行っている施設のアルコール消毒を継続して行っています。また、施設全館の光触媒コーティングも

感染症予防対策



アクリル板の設置

検温の徹底

手指のアルコール消毒

一度実施し、安心してお過ごしいただける環境を提供しております。」

徹底的な感染症予防対策で、ご利用者様も安心してお過ごしいただけますね。ご家族様との面会はどのようにされていますか？

吉村 「感染者数の状況にもよりますが、基本的には直接面会は避けて窓越し面会を実施しています。(1日3組限定)面会時は無線機を使用して、顔をあわせてお話いただけるように準備しています。」



ご家族様もお顔が見られることで、安心できますね。この度は、お話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。



ご利用施設様の声 公開中

スマートラインNewsで紹介したご利用施設様の声や活用事例をWebサイトでも公開しています!



<https://www.refre.livedo.jp/smartline/voice/>